

【公報種別】特許法第17条の2の規定による補正の掲載

【部門区分】第1部門第2区分

【発行日】令和3年7月26日(2021.7.26)

【公開番号】特開2021-13842(P2021-13842A)

【公開日】令和3年2月12日(2021.2.12)

【年通号数】公開・登録公報2021-006

【出願番号】特願2020-189690(P2020-189690)

【国際特許分類】

A 6 3 F 7/02 (2006.01)

【F I】

A 6 3 F 7/02 3 2 6 Z

【手続補正書】

【提出日】令和3年6月11日(2021.6.11)

【手続補正1】

【補正対象書類名】特許請求の範囲

【補正対象項目名】全文

【補正方法】変更

【補正の内容】

【特許請求の範囲】

【請求項1】

遊技の進行を制御する主制御装置と、当該遊技の演出を実行する演出制御装置と、を備える遊技機において、

前記演出制御装置は、

前記主制御装置から入力されたコマンドを解析するコマンド解析部と、

前記コマンド解析部による解析結果に基づいて、前記演出を実行する各演出装置を統括的に制御する演出制御部と、

前記演出制御部からの指示に基づいて、前記演出を実行するための手順が定義されたスケジューラーデータを取得し、取得した前記スケジューラーデータに基づいて処理を実行する演出実行部と、

を備え、

前記スケジューラーデータは、前記演出装置を制御可能なファンクションを含んで構成され、

前記ファンクションには、前記演出装置を制御するための情報を前記演出制御部に送信可能なファンクションが含まれ、

前記情報は、制御対象となる前記演出装置の制御を開始するための契機となる情報であって、当該ファンクションと対を成して構成され、

さらに、表示装置に画像を表示する演出を実行する表示演出実行部と、

前記画像を表示するために必要なプログラムデータを記憶するプログラムデータ記憶部と、を備え、

前記プログラムデータには、所定の処理を実行するための演出識別情報が設定されているものが含まれてあり、

前記表示演出実行部は、前記プログラムデータに設定された前記演出識別情報に対応する前記所定の処理を呼び出し、当該所定の処理を実行し、

前記プログラムデータによる処理が所定の期間継続して繰り返し実行される場合には、当該プログラムデータによる処理を繰り返し実行するたびに前記演出識別情報に対応した前記所定の処理を呼び出して、当該所定の処理を継続的に実行することを可能とする

ことを特徴とする遊技機。

## 【手続補正2】

【補正対象書類名】明細書

【補正対象項目名】0006

【補正方法】変更

【補正の内容】

## 【0006】

上述した目的を達成するため、本発明の代表的な実施形態では、

遊技の進行を制御する主制御装置と、当該遊技の演出を実行する演出制御装置と、を備える遊技機において、

前記演出制御装置は、

前記主制御装置から入力されたコマンドを解析するコマンド解析部と、

前記コマンド解析部による解析結果に基づいて、前記演出を実行する各演出装置を統括的に制御する演出制御部と、

前記演出制御部からの指示に基づいて、前記演出を実行するための手順が定義されたスケジューラーデータを取得し、取得した前記スケジューラーデータに基づいて処理を実行する演出実行部と、

を備え、

前記スケジューラーデータは、前記演出装置を制御可能なファンクションを含んで構成され、

前記ファンクションには、前記演出装置を制御するための情報を前記演出制御部に送信可能なファンクションが含まれ、

前記情報は、制御対象となる前記演出装置の制御を開始するための契機となる情報であって、当該ファンクションと対を成して構成され、

さらに、表示装置に画像を表示する演出を実行する表示演出実行部と、

前記画像を表示するために必要なプログラムデータを記憶するプログラムデータ記憶部と、を備え、

前記プログラムデータには、所定の処理を実行するための演出識別情報が設定されているものが含まれてあり、

前記表示演出実行部は、前記プログラムデータに設定された前記演出識別情報に対応する前記所定の処理を呼び出し、当該所定の処理を実行し、

前記プログラムデータによる処理が所定の期間継続して繰り返し実行される場合には、当該プログラムデータによる処理を繰り返し実行するたびに前記演出識別情報に対応した前記所定の処理を呼び出して、当該所定の処理を継続的に実行することを可能とする

ことを特徴とする遊技機。